

# TRANSFORM

高

2015. 6. 17

第 4 号

神港学園神港高等学校

平成27年度 教育目標

夢 の 実 現

## あつたらいいな こんな部活動

現在本校の部活動の数は、運動部15、文化部10で、加入率は53%です。高校時代の部活動は、人生の大きな財産となる可能性が大いにあります。

成功・失敗、勝利・敗北、挫折・達成といった経験を通して、多くのことを学び、自分自身を大きく成長させることができます。

そこで、少しでも多く人に部活動に参加してもらいたいとの考えから、1・2年生の諸君に「あつたら、入学してみたい部活動」を挙げてもらいました。

その中で一番希望が多かったのがダンスで90票でした。高得票で活動可能な部活動は、射撃、パティシエ、ボランテニア、サイ

エンス、華道、観光ガイド、囲碁将棋でした。

今後、希望者を実際に募りながら、指導者を探して、次々と実現させていきたいと思っています。

二番目に希望の多かった射撃部は、弾を撃つのではなく、ビーム（レーザー光線）を的に向けて発射します。

現在、兵庫県下で部として活動している学校はわずか3校しかありません。

高校生の出場する大会は、他の運動部同様に全国高校総体（インターハイ）や国体など、さらには、国際大会までつながっています。



の競技成績をもって、毎年有名私学に進学もしています。

競技人口が少ないだけに、努力をすればすぐに大きな大会に参加でき、好結果を残すことができます。

激しい練習をする競技でもなく、基本を身につけ、集中力と強い精神力があれば、全国大会出場も決して夢ではありません。

6月20日（土）の本校文化祭に兵庫県ライフル射撃協会より、会長はじめジュニア監督や明石西高校の部員が、ご来校いただけることになっています。

当日、視聴覚教室で、デモンストレーションや体験射撃の機会を作っていました。

先日打ち合わせに来校くださったジュニア監督の西田さんから、「いまから真剣に頑張れば、来年の国体はこの学校から選手を出すことができます。」と期待できるお言葉を頂きました。

いかがですか、君自身の手で、神港に新しい風を吹かせませんか？

## 本校に留学生が

日本国際交流振興会（JFIE）からの紹介で、今年8月20日（木）から、約5ヶ月間の予定で、オーストラリアから留学生を迎えることになりました。

留学生は男性で、名前はジャスパール・ブラッドリーさん15才です。

彼は一人で、言葉も文化も違うところに、長期間生活してみようと、本校に来てくれます。

凄く勇気ある行動と思いませんか？

彼は皆さんと一緒に学校生活を送りながら、言葉の習得や違った文化を体験しようとしています。

我々も、いながらにして、異文化を学ぶことができます。大変楽しみです。

**ちょっと一言** 前号に続く自転車の情報です。「信号無視です。裁判所に出頭してもらいます」横断歩道を渡り終えた瞬間、制服の警察官に呼び止められて、こう告げられた。横断前、赤信号に変わったのは見ていた。「車も来ていないし、ええやろ」。急いでいたし、軽い気持ちだった。警察官からは「赤い紙」を示された。刑事手続きの開始を示す交通切符。罰金刑を受けるのか？「自転車で前科がつくのか・・・」。頭が真っ白になったと。